

議事概要

会議の名称	令和元年度第2回三田市人権のまちづくり推進委員会
開催の日時	令和元年12月17日(火)10時00分～12時00分
開催の場所	三田市役所3号庁舎3階会議室
出席した附属機関等の委員の名前	神原文子委員長、竹田良弘委員、蝶名林道代委員、寿賀素子委員、八十川一三委員、福田恵美子委員、赤澤房子委員、坂本昇次委員、田中智久委員、前中良介委員
出席した庶務職員の職及び名前	(事務局) 入江福祉共生部長、仲井共生社会推進室長、上島人権推進課長、百合人権推進課課長補佐、今中人権推進課係長
傍聴者の人数	0人
議題等	令和2年度人権についての意識調査(案)について
会議の概要(結論等)	議事概要参照
公開・非公開の区分	公開
使用した資料	資料-1 第2回三田市人権のまちづくり推進委員会次第他
連絡先	福祉共生部共生社会推進室人権推進課 電話 079(559)5148

## **事務局**

第2回三田市人権のまちづくり推進委員会を開催する。本日審議いただく項目については、意識調査項目について協議をお願いしたい。

## **委員長**

それでは、意識調査項目について、素案をもとに確認を行いたいと思う。事務局、説明をお願いします。

## **事務局**

委員の皆様から、事前に人権課題に関して、5分野12点の課題をいただいた。同和問題に関する課題は、法制度等への現状認識についていただいた。問4に入れさせていただいた。女性・子どもに関する課題では、性差による差別意識や子どもの貧困、いじめ、児童虐待と言われる課題をいただきましたので、それぞれ、アンケート項目として取り上げさせていただいた。また意識調査全般にかかる意見もいただいた。神原委員長・内田副委員長と事務局とで調整し、素案をまとめたので、その確認をお願いしたいと考えている。

## **委員長**

皆さんに忌憚のない意見を出していただいて、調査項目に盛り込んでいきたい。最終的には、事務局と私の方で案を策定していきたい。

## **<表紙>**

### **委員長**

「このアンケートの文章を読むことが難しい方へ」という文章がある。読むことが難しいだけでなく、記入することも難しい方もいるので、あらゆる人たちに配慮したかたちの表現を考えていきたい。それと「無作為抽出」という表現も難しいので、やさしい表現の検討が必要であると思う。

## **<問1>**

この項目から何を知らうとしているのかわからない。私の人権の何を聞いているのかなと感じた。それと、競争社会と人権とがどういう関係性にあるのかわからない。

### **委員長**

1、5が同じ項目となっているのは、誤植だ。問1は、導入部分というので、人権に関してどういうイメージを持っていますかというところだ。

### **委員**

「人権に関する」というより「人権という言葉に対するイメージ」に対してどうですかと問う方がわかりやすい。

### **事務局**

この項目設定の意図は、他の設問に対し、クロス集計をかけ、人権意識の高い人と低い人との違いを分析することでもある。

## 委員

人権という言葉に対してあなたはどのようなイメージを持っていますかということをお伝えできれば良いのではないかと。

## 委員長

読まれた方が理解できるような表現に気をつける必要があるということで保留とさせていただきます。また、質問項目数は、6個でいいのでしょうか。検討が必要だ。

## 委員

1の「みんなが、思いやりや優しさを持てば人権問題は解決する」には二つの意味があるように思う。一つには、思いやりや優しさが大事だということと、もう一つは、思いやりや優しさがあれば人権問題は、解決するということで、私は、どう答えれば良いのか悩んでしまう。目的がはっきりとわかる設問を設定する必要がある。

## 委員

2の「差別された側にある」は少し極論に感じるが「差別された側にもある」とするとニュアンスも変わる。

## 委員

3の「差別をされている人にかかわらない方がいい」よりも「かかわりたくない」と1人称で問う方が良いと思う。

## 委員

7の「人権学習はする必要はない」としているが、そう思っている人は、少ないと思う。たとえば、「人権学習を十分にされていますか」とか聞き方によって違った実態が浮き出てくるのではないかと。

## 委員

「自分も差別をしてしまうかもしれない」を入れてはどうか。

## 委員

人権侵害をしたことがある側とされている側との意識の差を把握することも大事な観点かなと思う。

## 委員長

本人自身がどうかということと一般論として意見を問う質問形式とが混ざっている。どちらに統一するか。

## 委員

一般論だときれいごとに終わってしまう。

## 委員長

「人権学習に積極的に参加したいと思うかどうか」とか、「より本人が人権とよりどう向かうか」という設問にして検討したいと思う。

## <問2>

## 委員長

本人の行動をどう聞くかという観点としたところだが、設問を新たに考えだすのは、なかなか難しい

ところがあった。

#### 委員

行動といっておきながら、行動を問う設問と意識を問う設問とが混在している。

#### 委員

2の「近所で子どもの泣き声がしたら通報したい」も子どもが泣くたびに通報されたら、親としたらしんどくなる。

#### 委員

これも別の取り方があって、虐待があるから通報するのか、子どもの泣き声が迷惑だから通報するのか、二通りにとれてしまう。

#### 委員長

「差別発言をした時に注意したくなる」このような設問設定も必要だと思う。身近でセクハラを見たら放っておけない。身近にイジメを見たら、誰かに相談する。そのような文言が入ったらどうか。様々な人権課題に関して、自分ではどうするのか。この間で把握できるので、このような観点を盛り込めれば良い。問3に移る。

### <問3>

#### 委員長

(1)は、「あなたのお子さん」が前提となっている。選択肢の修正が必要だ。

※「迷わず結婚する」→「子どもの意思を尊重する」

「周囲の反対があれば、結婚をしない」→「周囲の反対があれば、結婚を認めない」

「結婚をしない」→「結婚を認めない」

#### 委員長

(2)は、あなたもしくは、あなたの結婚する相手が、次の方のような場合は、親戚に反対されたらどうするかという問いだ。選択肢を修正する。他の市町村の調査で、自分は反対ではないが、親戚に反対する人がいるという理由に断るということが相当数あった。それを聞きたいという思いがある。

#### 委員

「あなたは」がない。

#### 委員長

他市での分析結果では、「あなたは」「あなたのお子さん」の差がでない。年配の方は、結婚はされているし、「あなたのお子さん」と「あなたの親戚」にした。だから、「親戚に反対されたらどうなるか」も入れてみたい。その時に反対される親族がいるからやめるか、反対する親族がいても、自分の意思を貫くか。それとも自分の親戚には「反対する人はいません」と答えるか。

#### 委員

統計に影響しないのであれば、あなた、あなた(あなたのお子さん)にしてはどうか。

#### 委員

結婚相手で「同性」はいらぬか。

## 事務局

婚姻制度に伴う結婚について問うものなので、「同性」を問うのは馴染まないと考える。

## 委員長

婚姻届けを出すか出さないかは別にして、「結婚」を「事実婚を含む」と補足すれば、良いと思う。

## 委員

LGBTは、問14で設定しているので、事実婚や同性婚は、問3では、載せない方が良い。

## 委員

言いだすとたくさん出てくる。

## 委員長

学歴を入れるとなるとそれが、人権かどうか疑問が残る。

## 委員

3つが妥当だ。

## 委員長

選択肢は、再考する。

## <問4>

### 委員長

ここにあげている法律の他に追加する法律はあるか。

### 委員

児童の虐待に関する法律がある。

### 委員長

子どもの貧困対策法もある。子どもの権利条約とかも出てくる。

### 委員長

女性では、DV防止法がある。

### 委員

三田市の人権に関する条例も載せたほうが良いのではないか。

## 事務局

障害者共生条例、手話言語条例、犯罪被害者等支援条例がある。

## 委員長

三田市の条例をどれだけ知ってもらっているか、聞く必要がある。

## 委員

多文化共生推進基本方針はどうか。バランスは考えて入れて欲しい。

## 委員

基本方針関係と法律を一緒にするのはどうかと思う。設問は、法律についてどの程度ご存知ですかと問っている。入れたとしても、条例までにする方が良いのでは。

## **<問5>**

### **委員長**

5年以内と制限することについても議論したい。過去にあった差別経験が、トラウマとなって残ることがある。何かと比較するのか。

### **事務局**

経年比較をみていく場合に5年程度をスパンとして見ていこうとしているものである。

### **委員長**

三田市では、平成19年以降調査を実施しておらず、過去の経年比較ができないので、「5年以内」「これまで」という二枠を作ればどうか。

### **委員長**

人権侵害が15項目あげられているが、追加や修正お気づきの点があればお願いしたい。

### **委員**

SNS で投稿するケースがあるかと思うが。

### **委員長**

入れておいた方がいい。「ラインやツイッターなどの」とし、丁寧な説明を入れる。次は、どうか。

### **委員**

問5-3は、「継続中」が必要では。

### **委員長**

「解決に向けて継続中」を追加する。

### **委員長**

問5-3の設問について、複数人権侵害を受けられていて、人権侵害は、解決したが、別の人権侵害は解決していない。全部に○をつけられる可能性がある。そうすると実態がわからなくなる。検討する必要がある。

### **委員**

どういう問題が解決しにくいのか。聞く必要がある。

### **委員長**

検討する。

### **委員**

解決とは何をもって解決か。相手があやまれば解決なのか。

### **委員長**

本人の主観になる。

## **<問6>**

### **委員**

相談窓口では、具体的な相談窓口を書いた方がいいのでは。

### **委員長**

具体的に三田市等の相談機関があると書くと、回答した人への情報提供になる。

**事務局**

選択肢が多くなるので、それは避けた。三田市だけでもたくさんある。

**委員**

身近の身の回りで起こったことを相談できる相談機関となる必要がある。どんな相談だったら相談しやすいですか便利ですかなど、聞いてみるのも良いと思う。

**委員長**

どんな相談機関が必要だと思いますか。

**委員**

どういものが欲しいですか。

**委員長**

今まで聞いたことはない。もう少し検討します。

**<問7>**

**委員長**

選択肢の「覚えていない」は、「学習したけれども覚えていない」として「学習したことはない」の前に入れた方がいいと思う。設問は、8個あるが、ほぼ揃っていると思われるがどうか。

**委員**

5・6・7の「参加し、学習し」とあるが、参加していない人は何と回答するのか。

**委員**

人権推進課をとった方が良い。どこが主催しているのか問わない。

**委員長**

市民からすると主催者にこだわらないので、人権に関する啓発講座等にする。5, 6, 7は区別する必要がないと思う。次は、2月に予定していたが、1月に開催したいと思う。

**事務局**

ありがとうございました。急遽来月1月に会議をもつていただけることになりましたので、よろしくお願  
いします。それと、委員の皆様におかれては、各専門分野を中心に、質問項目について意見を12  
月27日までに人権推進課まで意見ををお願いします。